

# 飯田善國

## — 絵画と彫刻をつなぐ版画 —

2024年11月—2025年3月予定

協力：町田市立国際版画美術館、足利市立美術館

TRIAD IIDA-KAN は、飯田善國(1923-2006)の作品を収蔵・展示している美術館です。飯田は画家であり、彫刻家であり、詩人であっただけでなく、演劇や映画にも出演したことがある多才なアーティストで、1956年ローマに渡ってから、ウィーン、ベルリンと、制作拠点を移し、1967年に日本に帰国するまでは、主にヨーロッパで活躍していました。



裸婦の素描 1959年頃

本展では、飯田の数ある作品のなかでは、点数が少なく貴重なウィーン時代の版画を、関連する素描と油彩画とともに展示しています。

このころの飯田は『裸婦』を様々な技法で表現しました。また、制作の中心が平面作品から立体作品へ移っていく過渡期にあたり、作風の変化が大変興味深い、飯田ならではの展覧会となっています。

あわせて、近年新たに当館のコレクションに加わった作品を初めて展示しています。

2024年11月



『キューブ的なサロメ』 エッチング 1959年頃



2002(平成 14)年、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズの敷地内に飯田作品を集めた IIDA-KAN をオープン。  
2018(平成 30)年より運営組織を公益財団法人ハーモニック伊藤財団に変更。同年、同敷地内にある槇文彦氏設計の三棟の建築群「TRIAD」とあわせ長野県から博物館法の登録を受ける。

## TRIAD IIDA-KAN

- 開館時：午前 10 時—午後 4 時
- 休館日：無休（臨時休館有）
- 入館料：無料

公益財団法人ハーモニック伊藤財団 **TRIAD IIDA-KAN**  
〒399-8305 長野県安曇野市穂高 1856-1  
TEL 0263-83-6800(代)  
[https:// www.harmonicito-f.or.jp/](https://www.harmonicito-f.or.jp/)



公益財団法人 **ハーモニック伊藤財団**

**IIDA 101**

飯田善國の人と作品を次の100年に伝える  
オープン・プロジェクトに参加しています

AZUMINO ART LINE  
安曇野アートライン  
当美術館は安曇野アートラインに参加しています

20241130



2000年、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ創立30周年を記念して、精密な研究を可能とする先進的な研究棟『I・K KAN』、技術開発に携わる従業員の感性を高めるためのギャラリー棟『IIDA-KAN』、高いセキュリティを実現する『守衛棟』の三棟の建設を計画、2002年完成。豊かな穂高の自然に溶け込みつつ、高度な技術的要求を独特のフォルムに包み込んだこの建築群に、飯田善國とも関係が深く設計・監修を担当した榎総合計画事務所の榎文彦氏より「三つの」を語源とし「三和音」を意味する『<sup>トライアド</sup>TRIAD』の名称が与えられた。



#### 略歴

- 1928年 東京都に生まれる
- 1952年 東京大学工学部建築学科卒業後アメリカで活躍
- 1965年 帰国、株式会社榎総合計画事務所を設立  
国際的な建築事務所として、日本国内、国外を問わず一貫して質の高いデザインと性能を持った建築を実現
- 1979年 - 1989年 東京大学工学部建築学科教授
- 1989年 紫綬褒章
- 1993年 プリツカー賞、受賞
- 2013年 文化功労者
- 2024年 死去

#### 代表作

- 1985年 スパイラル
- 1989年 幕張メッセ
- 1990年 東京体育館
- 1994年 慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス (SFC) I - IV
- 2013年 4ワールド・トレード・センター
- 2016年 長野市第一庁舎・長野市芸術館
- 2020年 横浜市役所



■ 榎 文彦  
Fumihiko MAKI  
1928 - 2024

## ● 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 1970-

1970年設立。本社は東京都品川区にあり、長野県内には穂高工場、有明工場、松本工場、豊科工場、駒ヶ根工場がある。従業員数 連結 1,324名 単体 490名 (2023年3月31日現在)、東京証券取引所スタンダード市場に上場。産業用ロボットや半導体製造装置に組み込まれる「メカトロクス製品」及び減速装置 (波動歯車装置「ハーモニックドライブ®」、精密遊星減速装置「アキュドライブ®」、「ハーモニックプラネタリ®」)を開発・製造・販売。

